

授業計画書(シラバス)

教科名	研究Ⅲ・ 修了制作	曜日 時間	月～金曜日 9:10～15:50	担当教員名	本郷 仁
(年 2 間 7 授 回 業 ー 日	前期指導案			後期指導案	
	4月			10月	7(チェック)
	5月	13(チェック)		11月	11(チェック)
	6月	10(チェック)		12月	9(チェック)
	7月	1(中間講評・卒制説明会)		1月	13(チェック)
	9月	16(卒制面接)30(講評会)		2月	9・10(講評会)
方授 法業	(講義 ・ (実技))			(講義 ・ (実技))	
授 業 内 容	<p>研究Ⅲでは、研究Ⅰ・Ⅱで進めた各自の研究テーマに基づいた、作品の検証とアイデアの展開から作品のオリジナリティをより深め、修了制作へと進んでいきます。学生1人に対して1名の教員がチューターとして常に指導を行い、その担当教員を中心に教授陣が作品のアイデアから技術的な面までサポートをします。また、制作アドバイザーとして、渋谷良治富山市ガラス美術館元館長による助言も適宜行っています。前期と後期の締めくくりに講評会では、5人の教授陣のほかに、外部より講師を招き、講評をしていただきます。この講評会で、いろいろな意見をもらい、次の作品制作に向けての指標になっていきます。また研究科では週に2回吹きガラス実習室で自由な制作をする時間が設けられています。</p>				
到達 目標	各自が、各々の研究テーマに基づき、作品の検証とアイデア展開を進め、作品として完成させる。		前期での成果をもとに更なる研究を深め、修了制作として富山市ガラス美術館での展示発表を行う。		
成績 基準 評価	出席状況/意欲的な研究態度/作品の完成度/スケジュール管理/成長度など		出席状況/意欲的な研究態度/作品の完成度/スケジュール管理/成長度など		
留意 事項	アーティストステイトメント作成		ポートフォリオ提出		